

## 記者発表資料

平成25年8月19日

## 砂防について学んでみませんか？

ーキャンプ砂防の一部講義を一般公開しますー

雲仙復興事務所では、当事務所が実施している砂防事業の意義と役割について学生に学んでもらうとともに、地元の方々との交流を通して砂防に対する認識を深め、今後の砂防事業の推進に役立てることを目的として、「キャンプ砂防in雲仙2013」を下記の通り実施します。（北海道など全国各地から大学生4名が参加予定）

一部講義につきましては一般公開します。地域の皆様方はじめ多くの方に砂防について理解を深めていただきたいと思いますので、お気軽にご参加下さい。

## 記

## ○キャンプ砂防in雲仙2013

テーマ：「雲仙普賢岳災害の原点にもどり火山との共生を考える」

1. 実施期間：平成25年8月26日（月）～平成25年8月30日（金）
2. 会場：雲仙復興事務所3階会議室外
3. カリキュラム：別紙1のとおり
4. 取材等：制限なし（一般公開講義以外についても取材可能）
5. その他：聴講を希望される方は、別紙2に必要事項を記入の上、雲仙復興事務所調査課まで郵送またはFAX下さい。

参考サイト：<http://www.sabopc.or.jp/camp-sabo2013/>

## 問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所

（0957）64-4171（代表）

技術副所長 古賀 唯雄（内204）

調査課長 目床 順司（内351）

ホームページアドレス：<http://www.qsr.mlit.go.jp/unzen/>

## キャンプ砂防 in 雲仙2013 カリキュラム (黄塗り部 は聴講可能)

(平成25年8月26日～平成25年8月30日)

時間 月 日	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15	
8月26日 (月)							13:10 開校式 ①所長挨拶 ②ガイダンス ③事業概要 【取材可】	14:00 ①被災家屋保存公園視察 ②上木場災害遺構(定点及び農業研修所跡)視察 ③旧大野木場小学校視察 ④大野木場監視所視察 講師：職員			
8月27日 (火)	平成新山ネイチャーセンター視察 講師：職員		10:00 火山噴火と社会—災害対策と復興 長崎大学名誉教授 高橋 和雄 氏 (10:00～12:00)	昼食		噴火災害からジオパークへ 講師：雲仙岳災害記念館 副館長 杉本 伸一 氏 (13:00～15:00)		15:00 無人化施工【取材可】 講師：施工業者			
8月28日 (水)	普賢岳登山 事務所職員随行										
8月29日 (木)	安中三角地帯再生行動 講師：NPO法人島原普賢会 理事長 大町 辰朗 氏 (9:00～11:00)			11:00 ドーム監視機器等について 【取材可】 (講義) 講師：職員	昼食		14:00 ドーム監視機器等について 【取材可】 (現地視察) 講師：コンサル タント	成果まとめ(自習) 課題：砂防事業と中山間地域における今後の持続的発展の方策について			
8月30日 (金)	成果発表・討議・閉校式 事務所長等										

※カリキュラムについては、天候や講師等の都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい

## 「キャンプ砂防in雲仙2013」聴講申し込み

	所 属	氏 名	備 考(聴講希望講義等)
1			
2			
3			
4			
5			

申し込み締切:平成25年8月23日(金)12時

- ・座席、講義資料等の準備のため、締切厳守をお願いします
- ・会場の都合により、申し込み多数の場合は先着順と致します(定員50名)

提出先:雲仙復興事務所 調査課 岡本、峰松

〒855-0866

長崎県島原市南下川尻町7-4

Tel:0957-64-4171(代表)